

人権・男女共同参画課関係

1 人権対策

(1) 人権啓発

ア 「広報かぬま」による啓発

人権について正しく理解してもらうため人権啓発記事を、6月号、8月号、11月号、2月号に掲載した。8月には、人権啓発標語募集記事も掲載した。

イ 研修会等の開催・講師派遣

職員研修：新規採用職員 39名

中堅職員 17名

ウ 「人権のつどい2023」の開催

日時 12月9日(土)

会場 鹿沼市民情報センター5階 マルチメディアホール

内容 人権啓発標語入賞作品表彰式(応募総数1,669点、入賞作品数合計12点)

人権講演会(「障害者の人権について一緒に考えてみませんか?」

講師：長瀬 修)

エ 人権啓発推進市民運動強調月間(8月1日～8月31日)事業

(ア) 啓発リーフレット等を小中学校、市施設窓口、市内事業所に配布

(イ) 啓発標語を小・中学生、一般から募集(応募総数1,669点)

(ウ) 「人権パネル展」を図書館本館、情報センター1階、市役所行政棟1階で開催

オ 人権啓発推進市民運動強調週間(12月4日～12月10日)事業

(ア) 人権啓発推進市民会議実行委員14名が参加し、市民に啓発用チラシ・ポケットティッシュを配布

日時：12月3日(日)

会場：ヨークベニマル鹿沼店・ヨークベニマル鹿沼睦町店・ヤオハン栗野店

(イ) 広報車2台により市内(主に旧市内及び街頭啓発場所)の巡回啓発を実施

(ウ) 令和5年度に募集した啓発標語入賞作品を、御殿山駐車場フェンスへ掲示

(2) 推進体制の確立

ア 人権啓発推進市民会議

人権啓発推進市民会議を1回、同実行委員会を3回開催

イ 人権施策推進審議会

人権尊重の社会づくりのための施策についての審議会を2回開催

ウ 人権推進本部及び人権推進会議

人権推進に係る施策等に関する会議(本部会議)を2回開催

人権推進に係る具体的施策等に関する会議(推進会議)を3回開催

エ 「第2次鹿沼市人権啓発推進総合計画実施プラン(令和5年度)」の策定

(3) 人権研修会及び部落解放研究集会等への参加

ア 第25回栃木県ヒューマンライツセミナーへの参加(人権擁護委員鹿沼部会委員)

(4) 民間団体の育成等

ア 同和問題の解決に向け効率的な事業推進を図るため、部落解放同盟鹿沼市協議会に807,000円の人権対策団体運営費補助金を交付した。

(5) パートナシップ&ファミリーシップ宣誓制度

ア 鹿沼市パートナーシップ&ファミリーシップ宣誓制度

申請組数 4組(令和5年度末現在)

(6) 人権相談

ア 専門機関（宇都宮人権擁護委員協議会鹿沼部会）による、個別相談を行った。

相談名	相談員	相談日	時間	相談件数
人権なんでも相談	人権擁護委員	毎月第2木曜日	午前10時～午後3時	9件

※人権啓発推進市民運動強調週間（12月4日～12月10日）に特設人権相談所を開設した。

イ 人権相談の内容及び件数

相談内容	件数	割合
土地・家屋	1件	11%
親子・夫婦	2件	22%
相隣関係	2件	22%
その他	4件	45%
計	9件	100%

2 男女共同参画推進事業

(1) 男女共同参画啓発事業

男女共同参画社会をめざす情報紙「かれんと」の発行
1回 63号（12月25日）

(2) 男女共同参画啓発講座の開催

会場 市民情報センター

開催日	講師	内容・テーマ	参加者
7.29	健康課管理栄養士 鹿沼市食生活改善推進員	さあ！夏休みだ！ パパと作ろうかぬまシウマイ	15名
2.17	イー・デザイン 大杉悦子氏	家族全員参加の「かたづけ術」講座	38名

(3) 男女共同参画社会づくり実行委員会委託事業

ア 「ときめき鹿沼2023」

開催日 9月24日（日）

会場 市民情報センター

内容 第1部 イクボスカぬま合同宣言式

第2部 講演会 「働きやすさ」と「働きがい」の両立を実現する
イクボスマネジメントスキル

講師 工藤敬子氏（(有)フェードイン代表取締役）

第3部 シンポジウム 働き方改革、次の一手を考える

参加者 81名

イ 「女性に対する暴力をなくす運動」の取組

(ア) 街頭啓発

実施日 11月14日（火） 新鹿沼駅前

11月18日（土） ふる里あわの秋祭り

内容 啓発チラシ及び啓発物資の配布

(イ) 庁内等での啓発

期 間 11月12日～25日
場 所 図書館本館、市役所1階エントランスロビー
内 容 パープルリボンツリー展示及び啓発チラシ・物資配布

(ウ) パープルライトアップでの啓発

期 間 11月10日～26日
場 所 新鹿沼駅前ロータリー
内 容 モニュメント「夢の樹」を紫色にライトアップ

3 南部地区会館

(1) 南部地区会館運営委員会

月 日	会 場	内 容	出席者数
5.26	南部地区会館	・令和5年度事業計画について ・会議及び研修等活動(案)について	14名
3.19	南部地区会館	・令和5年度事業報告及び事業総括について ・令和6年度事業計画(案)について	9名

(2) 南部地区会館事業

事 業 名	延回数	延時間数	内 容	参加者数
南部地区会館 だより編集委員会	5	5	地域住民の委員による編集を行い、住民の主体的な人権教区の普及・啓発を図る (発行部数1170枚×10回)	31名
同和教育推進 南部地区連絡会議	2	2	人権教育及び人権啓発の活動を効率的・計画的に推進するため、研究協議と情報交換・連絡調整を行う。	34名
女性の集い	9 中止1	20	女性の人権問題を中心に、一般教養、健康、趣味の学習を通し、あらゆる差別の解消を図る。(生きがいの集いと合同研修含む) ※新型コロナにより1回中止	109名
生きがいの集い	10	22	高齢者の人権問題を中心に、一般教養、健康、趣味の学習を通し、あらゆる差別の解消を図る。(女性の集いと合同研修含む)	83名
子どもの集い	2	2	「足尾の植樹とダムのお話」前半 「ボランティア体験と課題学習の支援」後半 (感染症予防対策で半日開催)	全体数 19名
人権教育指導者 専門講座	2	6	人権教育の指導者としての教職員の資質の向上を図り、学校、地域での活動を促進する。	26名
学力向上学級	9	18	栃木県若年者支援機構による学習支援	47名
福祉と人権の集い (ウェルフェア in かぬま)	-	-	人権学習の取り組みの成果をまとめるとともに、地域住民の様々な交流を通し、人権啓発活動を行う。	約200名
利用団体活動	176	528	文化サークル活動・自治会活動	768名
図書貸出業務	開館日数 242日		図書館 貸出文庫(一般40冊・児童40冊) 貸出数7(内訳:一般58冊、児童12冊)	70冊 34名

4 隣保館

(1) 相談業務

種 別	回 数	相 談 内 容
生活相談	2	生活指導等
健康相談	31	通院・病気等
職業相談	3	職業斡旋等
福祉相談	0	介護申請等
その他の相談	16	住宅入居等
友愛訪問	924	友愛活動等
計	976	

(2) 地域保健福祉事業

食生活改善と健康管理を目的にした健康教室を開催し、管理栄養士による調理実習と栄養指導を行った。

開催回数 3回

(3) 啓発及び広報活動事業

広報紙「隣保館だより」を月1回発行し、隣保館周辺10町内に配布した。

発行期間 6月～3月

発行回数 10回

(4) その他の事業

ア 隣保館運営審議会の開催

開催回数 2回

イ 会議室等の利用

対象団体等 地元自治会・部落解放同盟・各種サークル等

利用件数 112件

人数 1,279人

ウ 高齢者ふれあい事業

高齢者を対象に健康予防や人権等の講座を実施し地域福祉の向上を図った。

開催回数 13回

延べ参加人数 147人